

自主消防計画書【クリエイティブスタジオ】

区 分	内 容
スタッフに対する 防火教育	1. 開演前に各消防設備等の使用方法及び非常口の確認を行う。 2. 自衛消防隊に基づく各自の任務分担を確認させる。
椅子の固定方法	1. スタッキングチェア脚部左右のアタッチメントにより連結固定する。 2. 前椅子の最後部と後椅子の最前部の間隔（椅子席の間隔）は 47 cm以上とする。 3. 前椅子の背もたれ部と後椅子の背もたれ部の間隔は 80 cm以上とする。 4. 配列方法は別紙座席配置寸法図のとおり。
非常口の管理	1. 非常口の解放については、事前に点検する。 2. 非常口付近には、避難の障害となる物品等を置かないよう管理・徹底する。
入場制限	1. 定員に達した場合は、それ以上入場させない。
避難通路の確保	1. 各通路には、避難の障害となる物品を置かない。 2. ケーブル等はカバーを掛け、歩行の障害にならないようにする。 3. 横に並んだ椅子 20 席以下ごとに、幅 80 cm以上の縦通路を確保する。 4. 縦に並んだ椅子 15 席以下ごとに、幅 100 cm以上の横通路を確保する。 5. ステージと最前客席との間は幅 1m 以上の通路を確保する。 6. 客席の避難通路はいずれも主要避難通路に直結させる。 7. 各通路幅は別紙座席配置寸法図のとおり。
場内の禁煙対策	1. 係員が適宜巡回し注意する。
防災処理	1. 場内で使用するカーテン・幕類・カーペット・ベニヤ類は、防災処理済みである物を使用する。
裸火等の使用	有 ・ 無
危険物の貯蔵取扱い	有 ・ 無
その他	1. 興行中、危険な状況となった場合は、ただちに中断・中止等の必要な策を講じる。 2. 当該対象物の防火管理者と連携を図り事故防止に努める。

該当する場合は、札幌市火災予防条例第 27 条に基づき別途申請する。

自衛消防隊の組織

主催者にて選定

